

## 「堆肥・土づくり勉強会」アンケート結果

開催日時：令和7年11月26日 13:00～16:00  
開催方式：Web 開催

○ 参加者数（事務局を除く）：91名

1. 本勉強会を知ったきっかけ（回答数：56※）

項 目	回答数
農政局からの案内	34
近畿農政局ホームページ	7
近畿農政局メールマガジン	5
県からの紹介	4
みんなの農業広場ホームページ （提供：（一社）全国農業改良普及支援協会・（株）クボタ）	3
全国農業改良普及支援協会からのメール	2
普及技術情報	1

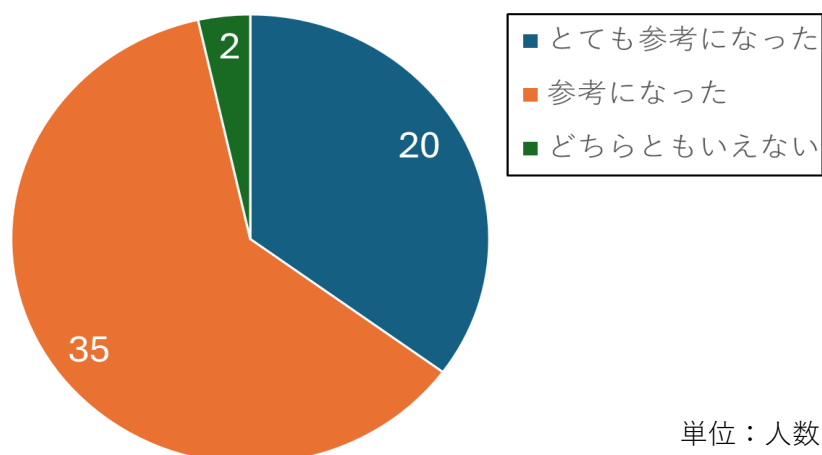
※回答内容（不明）の1名を、有効回答数から除いた。

2. 参加理由（回答数：57）

項 目	回答数
業務に活用できるため	29
講演内容に興味があった	19
指導・普及に貢献できるため	7
管内の事例報告があるため	1
今後講演を開催際の参考	1

3. 本勉強会の参考度合いについて

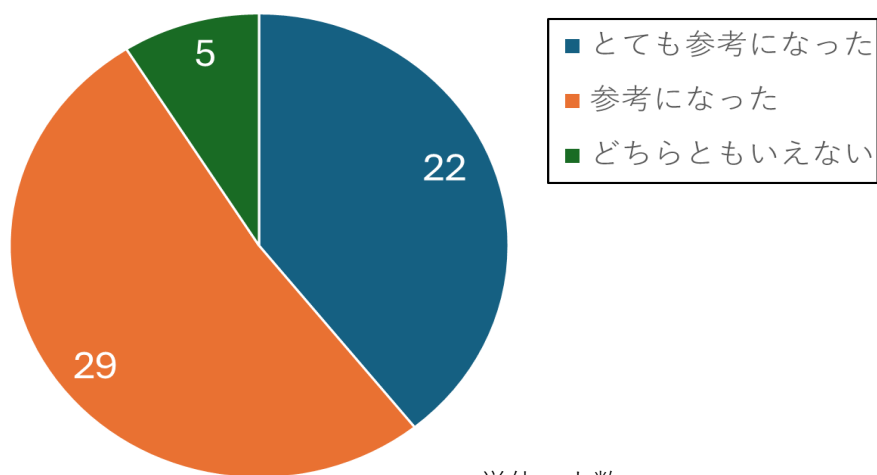
（1）〔講演〕「堆肥の耕種利用の拡大について」（回答数：57）



○主な「どちらともいえない」

〔・後半の事例紹介は特殊（大規模経営）であり近畿の中小規模の畜産経営で取り入れにくいのではないかと感じた。〕

（２）〔事例報告〕耕種農家が求めている堆肥づくり（回答数：56※）



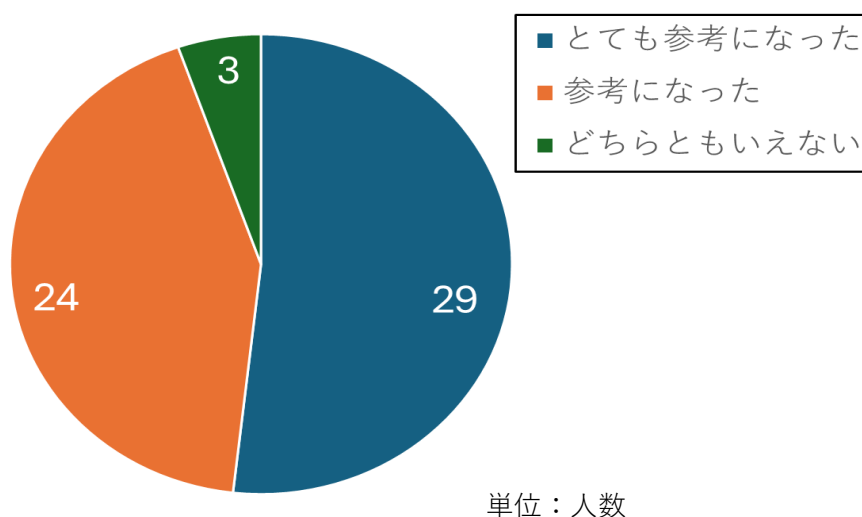
単位：人数

※事例報告（未受講）の１名を、有効回答数から除いた。

○主な「どちらともいえない」

〔・有機農業の必要とする堆肥は特殊（条件が多い）なため、多くの堆肥を耕種農家に使ってもらうにはあまり参考にならないと感じた。〕

（３）〔事例報告〕畜産農家の課題にあわせた堆肥づくり（回答数：56※）



単位：人数

※事例報告（未受講）の１名を、有効回答数から除いた。

○主な「どちらともいえない」

〔・現在やっていることの紹介止まりで、課題やさらなる取り組みに関して話も聞きたかった。〕

4. 今後、勉強会で取り上げてほしいテーマについて（回答数：8※）

- ・畜産農家と耕種農家の堆肥の良いマッチング方法について
- ・運搬、散布の担い手
- ・堆肥の活用方法
- ・堆肥流通の課題、補助施策、新たな産業構築（商流の形成含め）、機能の最新情報について
- ・臭気軽減対策（最近の研究成果、農家の編み出した効果的な対策）
- ・耕種農家や第三者が堆肥の仕上や散布を行っている事例
- ・畜産農家が家畜排泄物の処理で、畜産農家も耕種農家も WINWIN になっている事例紹介
- ・堆肥の商品としての販売方法、広域流通における地域行政の助成

（各 1 名）

※有効回答数のみ。